

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	南佐久(小海町・南相木村・北相木村)カラマツPRハウス事業
事業主体 (連絡先)	南佐久中部森林組合 (0267-92-2070)
事業区分	(6) 産業振興及び雇用拡大に関する事業 ウ 森林づくりと林業の振興
事業タイプ	ハード
総事業費	5,400,000 円 (うち支援金: 4,050,000 円)

事業内容

カラマツPRハウス製作・展示
 小海町氷上トリアスロン大会のメイン会場である小海町松原湖スケートセンターに、カラマツPRハウスを展示し、選手や関係者に見たり触れたりしてもらうことで、カラマツは木目がきれいで、ヤニや狂いの問題もなく梁桁などの建築材や建具、家具材としても十分活用できる木であることを知って頂くことができました。
 また、同氷上トリアスロン大会は、長野朝日放送で放送されることから、その中でカラマツPRハウスの紹介もして頂き、県下全域で佐久地域のカラマツ材の良さを知ってもらう機会となった。



(活動写真)

【 PRハウスの説明 】

【目標・ねらい】

- ① カラマツ材の木目の美しさを知ってもらう。
- ② ヤニ、狂いの問題がない事を知ってもらう。
- ③ 建築材、建具、家具材として利用できる優れた木であることを知ってもらう。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

地域住民にカラマツが構造材や内装材、家具として利用できることを見て頂いたことにより、この地域のカラマツが良質で建築材に使える木であることを知って頂くことができました。

※自己評価【C】

【理由】成果品はカラマツ材をPRするのに良い物ができたと思います。当初予定していた工期が遅れたため、計画どおりのイベントで展示できなかった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

小海町、北相木村、南相木村3町村の各種イベントや近隣市町村のイベントで展示利用し、カラマツ材が色合いや木目も美しく建築材として利用できることをPRし、カラマツ製品の普及促進を図る。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある